



おおねじめ

昭和59年11月号

No.382

町の人口（11月1日現在）

男 4,417人

女 4,919人

計 9,336人

10月1日より2人増

発行 肝属郡大根占町役場 題字町長



第30回 町民体育大会

神川校区 10年ぶり優勝！

（関連記事4ページ）

晴れ姿、フルムーンカップル！

― 第五回町合同金婚式 ―

十月十三日、結婚満五十周年目を迎えた十一組のカップルを招待して、第五回町合同金婚式が町老人福祉センターで開催されました。

この日、礼服に身をつつんだ新郎新婦のごとく、晴れやかな気持ちで入場が始まりました。まず川辺町長のあいさつの中



晴れ姿を記念にパチリ！

で「戦前・戦後を通して、仲良く今日まで迎えられてこられました。これから先も後輩の良き助言者として、ご指導ください。」との記念品を贈りました。

そのあと、金婚式を迎えられた夫婦を代表して、鳥浜の前田正雄さんが「ご招待していただきありがとうございます。こ



三三九度の盃を受けるカップル

れから先、みなさんの足手まといにならないよう努力します」と謝辞を述べられました。

最後にみんなで記念撮影と昼食会を行ない式を終了しました。なお金婚式該当者は次のとおりです。

（半下石 小之進 半下石 チエ

（前田 幸正 雄	（本 釜 幸 吉 倉 浜	（水 口 盛 助 六 反 田 倉	（徳 永 岐 吉 皆 倉	（芦 名 浩 治 鳥 浜	（前 田 森 次 郎 大 橋 上
----------	--------------	------------------	--------------	--------------	------------------

（松 元 辰 江（七月二十日死）スエキ 神二区	（今 熊 清 徳 ミツエ 神川城	（命 苦 栄 蔵 命 苦	（松 原 盛 哉 キワ ふもと
-------------------------	------------------	--------------	-----------------

※基本算定日を昭和五十九年一月一日付にしているため故松元辰江さんも該当となりました。（住民課）

この冬かごしまの味を暮れの便りがわりに

県では本県の農産物の消費宣伝、県産品愛用運動の推進、大都市とふるさとの絆の強化等を目的として、県経済農協連と協力して「かごしまの味ふるさと便」を進めています。この事業



この冬、かごしまの味を暮れの便りがわりに。		
かごしまの味ふるさと便推進本部へ		
鹿児島県経済連		
Aコース	ぼんかん（5kg）	3,600円
Bコース	かぼちゃ（1個） 実えんどう（500g） ぼんかん（2kg） 文旦（1個） 茶（100g）	4,000円
Cコース	こがねいも（5kg）	2,000円

※申し込み先 最寄りの農協か県経済農協同組合連合会「かごしまの味ふるさと便推進本部」

ブリ三千本を水揚げ

東京・阪神方面へ出荷

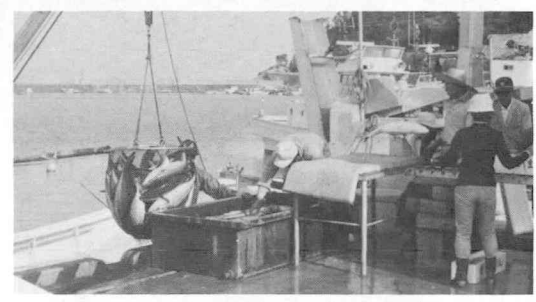
「三・五キロ、四・二キロ、五・六キロ」……早朝から活気のあるかけごえが鳴り響きます。

十月十六日、この日、大根占港では養殖ブリの出荷が行われていました。

水揚げされているものは二年ものの約三・五キロから八キロまでのビチビチしたブリ。

そのブリが次々と発泡スチロールの箱に詰められ、冷凍車の中に消えていきます。

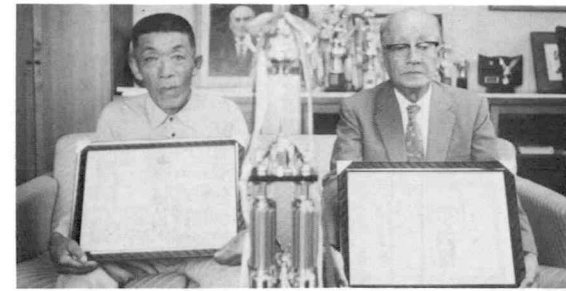
この日の値段は港渡しでキロ当り千二百円から千二百五十円で取り引きされ、遠くは東京阪神、長野方面に出荷されています。また本町で水揚げされたブリは日本一の肉質と味がいいという評判です。



4.5キロ級がいっぱい水揚げ

普通煎茶の部で一等賞

六反田部落の城下道男さん 本町茶の銘柄確立に一步前進



一等賞を受けた城下さんと町長

十月十九日と二十日に第三十八回全国製茶品評会の表彰式が福岡県の久留米市で開催され、本町の六反田部落の城下道男さんが出品した普通煎茶が煎茶の部で一等賞に入賞いたしました。今回は全国から四百点が出品

（鹿児島県からは八十点が出品）された中で全国九席、鹿児島県では一位という輝かしい業績を打ち立てました。

この業績はこれからの本町の茶の銘柄確立に役立つものと考えます。

試験栽培『なばな』を初出荷！

早期米の後作に最適 笹原の馬込さんグループ



笹原部落の馬込和美さんを中心とする約二十人のグループは早期米の後作に農業改良普及所の指導を受けて「菜花」の栽培に取り組んでいます。

菜花は霜に強く早期米刈取り後の九月上旬に植付け、今月の二十九日、初出荷のはこびになりました。

耕地面積は一ヘクタールに植付を段階的に行いつづきみ採取それを農協を通じて関西方面に出荷しています。

菜花はブロッコリーにて、料理方法もおひたしや酢の物、テンブラに最適とか。

現在、県下では国分市がこれに取り組み収益をあげているそうです。

この菜花の試験栽培が好評であれば、本町早期米の後作として有望視されるのではないでしようか。

悲願の優勝 神川校区！

池田校区十連勝ならず ～第30回町民体育大会～

寒冷前線の影響を受けて、雨模様となった第三十回町民体育大会が十月十日、町運動公園で開催されました。

九年間連続優勝をなしたげた池田校区にストップを神川校区がかけて堂々の優勝をかざりました。

内容は雨のせいもあり、何か盛り上がりがない大会でしたが、

その中で婦人会の仮装行列や幼稚園のマーチングなどがひかりました。

また今年度の功労者表彰として、大根占小学校のアストロスボーイズ少年団、牧原の牧原崇さん、鳥浜の岩元定行さん、自転車競技優勝者として、神之浜二区の大山真司君がそれぞれ、表彰されました。

町民体育大会の結果は次のとおりです。

- | | |
|-----|-------|
| 優勝 | 神川校区 |
| 準優勝 | 城元校区 |
| 三位 | 池田校区 |
| 四位 | 馬場校区 |
| 五位 | 宿利原校区 |



堂々の入場行進



ア～ラヨツと



幼稚園の鼓笛隊



早くコイノまだかノ



エヘンノ私は大臣だヨノ婦人会の仮装行列

五十七人が審査を受ける

町剣道昇級審査会

本町の剣道昇級審査会が十月二十八日、神川小学校体育館で父兄が見守る中、開催されました。

これは本町の剣道連盟（会長水口孝俊、会員十四人）の主催で毎年二回行われています。

対象は大根占小学校、神川小学校の剣道スポーツ少年団員（二年生から六年生の五十七人）が参加して、真剣に受審していました。結果は次のとおり決まりました。

〈三級〉土岩悦郎、内園豊、福岡伸二、山口精司、書川浩太郎、山口政弘（以上大根占小）、坂下博道（神川小）

〈四級〉松原達郎、下内崇（大

小）、徳永孝幸、内立元輝美、木場秀樹、徳留康二郎、菫蒲昭弘、石峯孝幸（神小）

〈五級〉宮内雅代、大久保真弓、篠崎浩一郎（大小）、福盛昭好、徳永みか、有村公伸、川添有人（神小）

〈六級〉水口隆広、塩田智広、福岡一樹（大小）、森満貴子、徳永優子、倉ヶ崎盛昭（神小）

〈七級〉宇都真貴、山口龍司、久津輪誠、福山正樹、長瀬正一郎（大小）、徳永理花、米村久大、徳永雅信、中馬伸也、徳永智保、今熊亮太郎（神小）

〈八級〉長崎優子、中村マリモ、真戸原進一、栗脇洋介、佐藤周平、田島孝二、下内広、宇都晋

吾、若松健士、永田国成（大小）、馬場大輔、繁昌友和、尾脇省吾、有村佳子、深川竜郎、川添龍二、徳留優子（神小）

昭和五十九年度第九回
健康優良児童生徒

賞 表彰者 学校名

優 良 牧原 進一 宿利原小

〃 永吉真知子 宿利原小

〃 長濱 憲一 大根占中

準優良 田原 義富 大根占小

〃 永山さおり 宿利原小

〃 東郷 克美 大根占中

昭和五十九年度第七回
美歯優良児童生徒

賞 表彰者 学校名

優 良 大久保 進 大根占小

〃 山崎 達也 大根占中

準優良 池崎 賢一 宿利原小

〃 白井 正大 池田中

野分映る鏡にタイを結びをり

野分先づ桜の葉から吹きはじむ

鉦叩く星に添ひて鳴く

何時となく影が身に添ふ九月哉

厚き雲月出る方にのみかかる

山元 秀女

俳句

会員近詠

大根占町文化協会俳句同好会
木々の間にしほしの夕日花芙蓉
庭に干す晴着の裾に紅芙蓉

厚ヶ瀬喜代

追田 大麓

原田つる代

中村 尚幸

山元 楠風

山元 秀女

山元 秀女

ふるさとの 伝説と民話



笹原部落の巻

部落の形態

笹原部落は戸数五十三戸、農業と林業とで生活を営んでいる。部落内の名字は笹原姓九、馬込姓二十七となっている。宗派は神道二、禪宗二十一、真宗三十である。檀那寺は大根占神川にある。禪宗は馬込姓に多く、真宗は笹原姓とその他の姓に多い。藩政時代から部落のことを方限（ほうぎり）というが、ほうぎりとは一から四班までの組を単位とし、各班には「コブレ」と呼ぶ班長を置き、その上に「総代」と称する区長がいて会計が一人つく。任期は一年であり、四月の寄り合いで選挙する。こ



笹原全景

の組結合以外に血縁的な結合集団は見られないが内神祭祀を中心にした結合が現存するほか、八月十五夜の綱引きの際に、ほうぎり上と下に二分することが行なわれている。

笹原のモイヤマドン 笹原には笹原と馬籠の二つの門があり、笹原は平家の落人の子孫だといわれているが、モイヤマは笹原門の神であるという。モイヤマは六十アールほどの木立で足もふみ込めないぐらいである。樹木は樺が主で、一本の杉の太木は倒れて途中から起き上って育っている。その枝が水田にさしかかっている。モイヤマの中には昔、この門には子供が育たないので、子を育てる神としてモイコウジン（森荒神）を祭ったという石が一つ立っている。祭は旧十一月のウノヒ、またはトラノヒに行なったと伝わる。モイヤマのモイコウジンは荒い神なので、この中に入ったり、木の枝や薪を取ったりすると、からだにモノができるという。このモイヤマのそばで火をたいた人がいて、その煙がモイコウジンにかかったために、部落内にひどい熱病が流行したことがあった。その時に池低源大夫という法のきけた神主が祭ったので、やっと病気がおさまったという。

さわやか君

西村 宗

海上パレードや
漁願相撲でにぎわう

— 漁業振興祭 —



ハッケヨイノコッタ、力が入る子供相撲

本町の漁業振興祭（町漁業協同組合主催）が十月二十七日、小雨がばらつく中、弓場下の漁協周辺で開催され、一日中にぎわいました。

午前中は漁旗をなびかせた約二十隻の漁船が漁協下から皆倉までのコースをパレードし、そのあと蛭子神社で染川金蔵組合長ら組合員や漁業関係者、来賓を招いて、豊漁と漁民の安全操業を祈願いたしました。

午後からは組合員の腕相撲や昔から神之浜相撲で名高い漁願相撲が行われ、小中学校対抗や三人抜きなどいっしょけんめいがんばり、すばらしい賞品をもらいました。また、青年の部においては、大相撲も顔負けのぶつかりあい、取りつづりを披露しました。

また観客も笑いあり、興奮あり、楽しく、わきあいあい観戦いたしました。

文化講演会

「二十一世紀に望むもの」

— 人間科学の立場から —

講師 九州大学教授 井口 潔先生

日時 昭和59年11月17日（土）午後三時より

場所 大根 占町福祉センター

主催 肝属郡医師会
後援 大根 占町

大根占町教育委員会

住民課長
「戸籍」で全国表彰

十月三日東京都で行われた全国連合戸籍事務協議会総会で戸籍事務の功績を認められた本町住民課長山谷一郎（旧川越）さんが全国表彰を本町では初め

て受けました。また昭和五十年には法務局長表彰を受賞されています。

（受賞までの経緯）
戸籍記載のタイプ化、除籍原戸籍等をマイクロフィルム化して近代化の事務の合理化に努めた。

みつけた「おばけキノコ」
命苦部落の 命苦 光夫さん

本町の命苦部落の命苦光夫さん（53歳）が裏山に薬草を採取に行ったときみつけた「オバケキノコ」

周囲が40センチ、重さ15kgあり、みつけたときは原付バイクの荷台がもち上がるほど重かったということです。

命苦さんもこのキノコどうしたものかと思案中！あなた食べてみる勇気ありませんか？...

フ
オ
ト
ニ
ユ
ー
ス第18回肝属地区
身障者スポーツ大会開かれる

10月16日、本町の運動公園に垂水市と肝属地区9か町の身体に障害のある人達約800人が集まり、100メートル走や砲丸投げなど12種目、34プログラムの競技に挑みました。

その中で目や耳の不自由な方々が目標にむかって、一生懸命に走る姿に観客から拍手が送られました。

神川大滝歩道を
花いっぱい
— 町婦人会 —

10月15日、町婦人会（会長大吉スミ）では婦人会の美化活動の一環として神川大滝周辺の歩道約1キロにヒガンバナを主とした球根類約700個を植えました。

婦人会員の中には神川大滝が何十年ぶりという人もいて、「自然の美」をたんのうしていました。

錦江園でもハッスル
大運動会

10月31日、養護老人ホーム「錦江園」（園長久保武士園生70人）では大運動会を錦江園となりの松崎キャンプ場で開催いたしました。競技はピン倒しやかりもの競技、また来賓によるゲートボール競技など趣向をこらした大会になりました。

第三十六回

人権週間

十二月四日から
十二月十日まで

毎月十二月四日から十日までは人権週間です。
法務省と全国人権擁護委員連合会では、週間中次の行事を行っています。

- ・十二月六日午前十時から三時まで役場三階会議室で人権相談所を開きますのでお気軽においでください。
- ・相談は無料で秘密は守られます。
- ・本町の人権擁護委員は、鳥井戸一区の吉元美水さんと半下石の半下石鶴則さんです。
- ・強調事項
- ・「人権の共存」
- ・「部落差別をなくそう」
- ・「婦人の地位を高めよう」
- ・「障害者の完全参加と平等を実現しよう」

十一月は固定資産税の
第四期の納期です

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

善意

町社協へ

社会福祉事業に役立ててくだ
さいと次の方々から、香典返し
にかえ寄付がありました。厚く
お礼申し上げ、故人のごめい福
を祈ります。

遺族名 故人名 部落名
福永 直 エキ 神川新町
山下 ユキ 国 秀 牧 原
岩松 親典 一枝 木 場

すずしろの里へ

次の方々から寄贈がありまし
た。ありがとうございます。
高山町の信時チャヤさんから
串良町の内西サギさんから

串良町の橋口ナリ子さんから
神二区の浜田ケイ子さんから
大崎町の岩元ツルミさんから
町中央公民館の

図書室に次の方から寄贈が
ありました。

大根占・根占ライオンズクラ
ブから金一封

大山清美さんより卸売市場制
度五十年史一巻から六巻まで

吉井明さんより文庫本百五十
冊

新田美鈴さんより文庫、その
他四十一冊

大阪府鶴見区在住の中原盛年
さん(大中三十年卒業)が鳥浜
地区県単農道整備事業の支障木
売払い代金を大根占中学校に御
寄贈いただきました。ここに
お礼申し上げます。

狩猟解禁 11月15日

(銃の取り扱いには十分注意
しよう)

